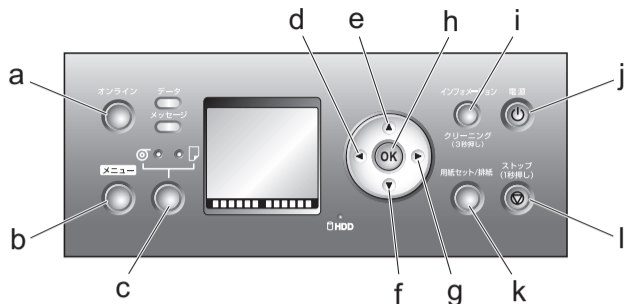
●メニューを操作する

ご使用の機種とイラストが異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

主なキーの説明

a.［オンライン］キー（緑）
プリンタのモードをオンライン / オフラインに切り替えます。
- 点灯
  オンラインモードです。
- 点滅
  モードの移行中です。
- 消灯
  オフラインモードです。

b.［メニュー］キー
プリンタのメインメニューを表示します。

c.［給紙選択］キー
給紙元を切り換えます。このキーを押すたびに、ロール紙とカット紙が切り替わり、［給紙選択部］のランプが点灯します。

d.［◀］キー
メニューモードのときに、このキーを押すと、1 つ上の階層のメニューを表示します。

e.［▲］キー
オフラインモードのときに、このキーを押すと、ロール紙を排紙方向と逆の方向に手動で送ることができます。
メニューモードのときに、このキーを押すと、1 つ前の項目または設定値を表示します。

f.［▼］キー
オフラインモードのときに、このキーを押すと、ロール紙を手動で送ることができます。
メニューモードのときに、このキーを押すと、次の項目または設定値を表示します。

g.［▶］キー
メニューモードのときに、このキーを押すと、1 つ下の階層のメニューを表示します。

h.［OK］キー
メニューモードのときに、選択した項目の実行や値の設定を行うことができます。［ディスプレイ］に［OK］キーを押すメッセージが表示された場合、このキーを押します。

i.［インフォメーション］キー
プリンタのサブメニューを表示します。このキーを押すたびに、インクや用紙に関する情報が表示されます。
また、このキーを 3 秒押し続けると、［プリントヘッド］のクリーニング（［ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA］）を実行します。

j.［電源］キー
プリンタの電源をオン / オフにします。

k.［用紙セット / 排紙］キー
用紙のセット / 取り外し方法をガイダンスで確認できます。用紙がセットされていないときにこのキーを押すと、用紙のセット方法、用紙がセットされているときにこのキーを押すと、用紙の取り外し方法が［ディスプレイ］に表示されます。

l.［ストップ］キー
1 秒以上押すと、処理中のジョブや実行中のインク乾燥を中止します。

モードの種類

プリンタのモードには、以下の 5 種類があります。

- オンライン
  プリンタがコンピュータからの印刷ジョブを受信できる状態です。オンラインモード以外のときに印刷ジョブが送信された場合は、オンラインモードに移行した時点で印刷が開始されます。
- オフライン
  プリンタがコンピュータからの印刷ジョブを受信しても、処理せずに待機しています。コンピュータから印刷ジョブを送信しても、プリンタは処理せずに待機しています。
  ロール紙の用紙送りやカットを手動で行うことができます。
  エラーメッセージの表示中など印刷ジョブを処理できない場合は、自動的にオフラインになります。
- メニュー
  プリンタのメニューを表示し、プリンタの各種機能を設定、実行できる状態です。コンピュータから印刷ジョブを受信しても、処理せずに待機しています。
- サブメニュー
  インクや用紙に関する情報を表示している状態です。オンラインモードでサブメニューを表示したときは、印刷ジョブを受信することができます。それ以外のモードでサブメニューを表示したときは、コンピュータから印刷ジョブを受信しても、処理せずに待機しています。
- スリープ
  プリンタが節電している状態です。プリンタのカバーがすべて閉じた状態で、印刷ジョブの受信やプリンタの操作を一定時間（工場出荷時の状態では 5 分）以上行わないと、自動的にスリープモードになり、消費電力を節約します。

メインメニューの基本的な使い方

［メニュー］キーを押すと、プリンタに関するさまざまなメニューの一覧（メインメニュー）を表示することができます。
印刷中メニューにおいて iPF8000 はジョブ管理メニューがないため、中の項目が表示されます。

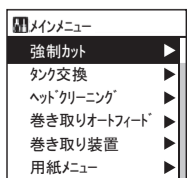
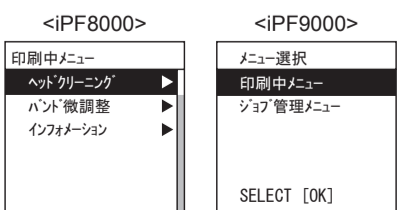
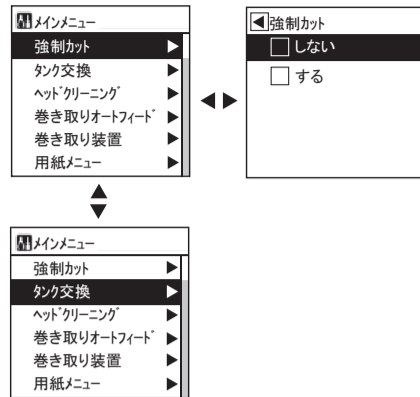
- 印刷していないときのメイン メニュー

メインメニュー
強制カット ▶
タンク交換 ▶
ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ▶
巻き取りｵｰﾄﾌｨｰﾄﾞ ▶
巻き取り装置 ▶
用紙ﾒﾆｭｰ ▶

- 印刷中のメニュー

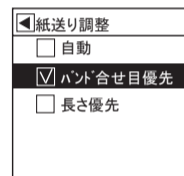
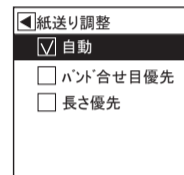
<iPF8000>

<iPF9000>

ﾒﾆｭｰ選択
印刷中ﾒﾆｭｰ
ｼﾞｮﾌﾞ管理ﾒﾆｭｰ
SELECT [OK]

プリンタのメニューは、機能ごとに分類され、階層構造になっています。
画面の 1 段目には、選択されているメニューが表示されます。2 段目以降には、そのメニューのすぐ下の階層のメニューが表示されます。［操作パネル］のキーを押すと、各メニューに移動することができます。

- 同じ画面の上部のメニューに移動する場合は［▲］キー、下部のメニューに移動する場合は[▼]キーを押します。画面に表示しきれないメニューが上部にある場合は[▲]キー、画面に表示しきれないメニューが下部にある場合は［▼］キーを押し続けます。選択されているメニューは、反転表示されます。
  画面の右側にあるスライドバーは、選択されているメニューがメニュー全体に対してどの位置にあるかを示します。
- 下の階層にメニューがある場合は､2 段目以降のメニューの右側に［▶］が表示されます。下の階層のメニューに移動する場合は、メニューを選択し、［▶］キーを押します。
- 上の階層にメニューがある場合は、1 段目のメニューの左側に［◀］が表示されます。上の階層のメニューに移動する場合は、［◀］キーを押します。

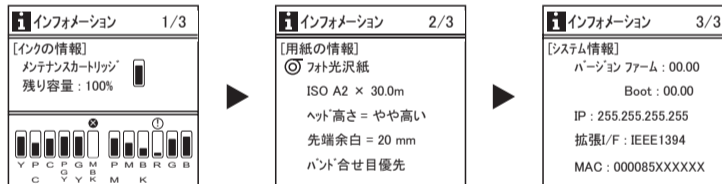
メインメニューで各項目を選択する

ここでは、プリンタの紙送り調整の設定を例に、メインメニューの各項目の選択方法を説明します。

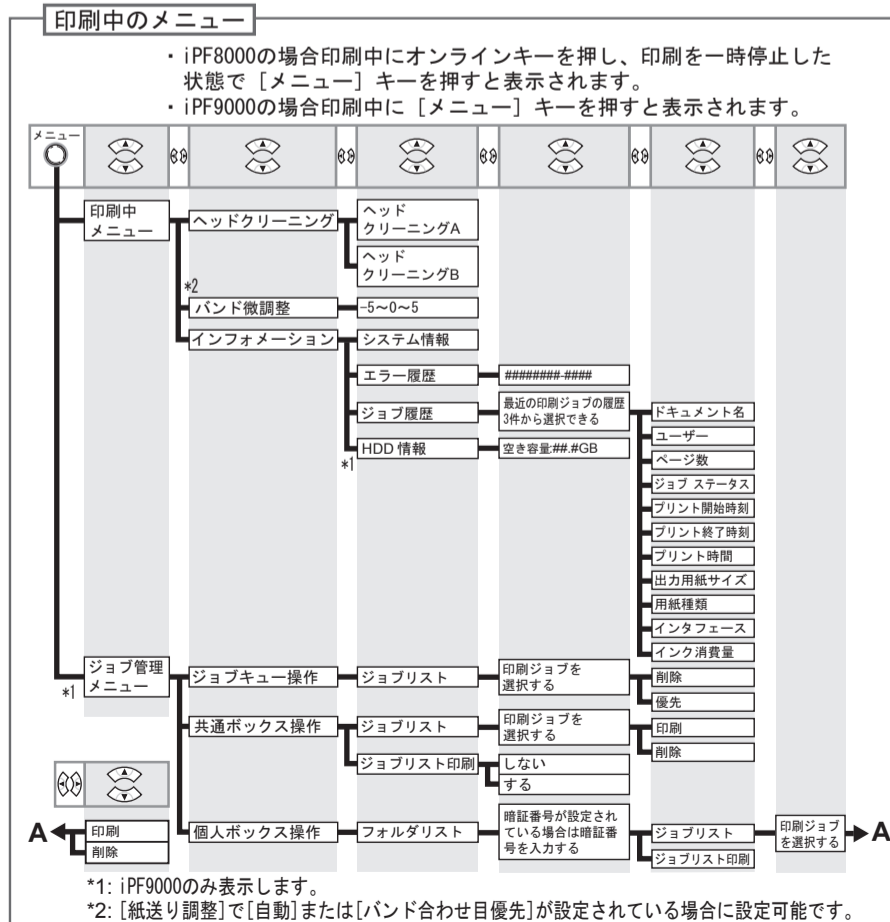
1. メニューを移動します。
2. ［▲］キー、［▼］キーを押して設定する項目に移動し、［OK］キーを押します。
   項目の左側のチェックボックスがオンになり、設定値が確定します。
   2 秒後に、1 つ上の階層のメニューに戻ります。

3. ［オンライン］キーを押して、オンラインモードにします。

メモ
- 設定の登録を確認するメッセージが表示された場合は､［OK］キーを押します。
  設定が登録されて、オンラインモードになります。

サブメニューの基本的な使い方

［インフォメーション］キーを押すと､［メンテナンスカートリッジ］の残り容量とインクの残量、セットされている用紙の情報、プリンタの情報が切り替わります。

サブメニューの表示後、印刷ジョブの受信やプリンタの操作がない場合は、約 10 秒後にサブメニューの表示前のモードに戻ります。

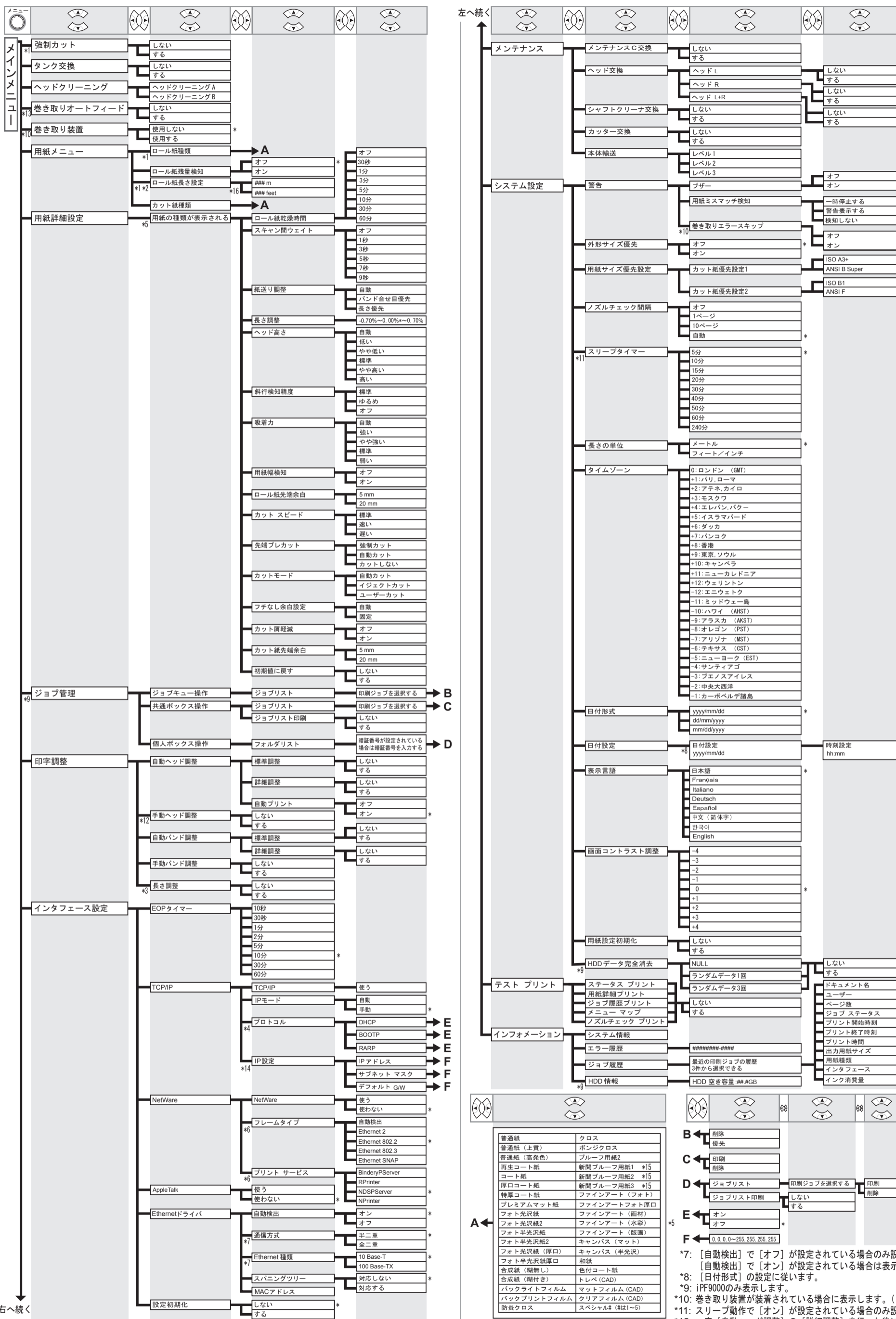
© CANON INC.2006

Printed in JAPAN

●メニューの階層

ルートマップの見かた

・項目の下の「*」は、初期値を示します。
・「-5 ～ 0 ～ 5」など数値の範囲を示している場合は、この範囲内の任意の値を設定できます。

メインメニューの階層を、以下に示します。設定値の詳細についてはユーザーズガイドを参照してください。

普通紙	クロス
普通紙（上質）	ポンジクロス
普通紙（高発色）	プルーフ用紙2
再生コート紙	新聞プルーフ用紙1 *15
コート紙	新聞プルーフ用紙2 *15
厚口コート紙	新聞プルーフ用紙3 *15
特厚コート紙	ファインアート（フォト）
プレミアムマット紙	ファインアートフォト厚口
フォト光沢紙	ファインアート（画材）
フォト光沢紙2	ファインアート（水彩）
フォト半光沢紙	ファインアート（版画）
フォト半光沢紙2	キャンバス（マット）
フォト光沢紙（厚口）	キャンバス（半光沢）
フォト半光沢紙厚口	和紙
合成紙（糊無し）	色付コート紙
合成紙（糊付き）	トレペ（CAD）
バックライトフィルム	マットフィルム（CAD）
バックプリントフィルム	クリアフィルム（CAD）
防炎クロス	スペシャル#（#は1～5）

*1: ロール紙がセット済みの場合のみ設定可能です。
*2: ［ロール紙残量検知］で［オン］が設定されている場合のみ設定可能です。
*3: ［紙送り調整］で［自動］または［長さ優先］が設定されている場合に設定可能です。
*4: ［IPモード］で［自動］が設定されている場合のみ設定可能です。（iPF9000）
［IPモード］で［手動］が設定されている場合は表示しません。（iPF8000）
*5: プリンタに対応する用紙の種類については、［用紙ガイド］を参照してください。
［User Software CD-ROM］でプリンタドライバをインストールしたとき、または［Media Configuration Tool］で用紙の情報を更新したときに、プリンタドライバ、関連ソフトウェア、およびプリンタの［操作パネル］の用紙の種類が変更されます。
*6: ［NetWare］で［使う］が設定されている場合のみ設定可能です。（iPF9000）
［NetWare］で［使わない］が設定されている場合は表示しません。（iPF8000）
*7: ［自動検出］で［オフ］が設定されている場合のみ設定可能です。（iPF9000）
［自動検出］で［オン］が設定されている場合は表示しません。（iPF8000）
*8: ［日付形式］の設定に従います。
*9: iPF9000のみ表示します。
*10: 巻き取り装置が装着されている場合に表示します。（iPF8000）
*11: スリープ動作で［オン］が設定されている場合のみ設定可能です。
*12: 一度［自動ヘッド調整］の［詳細調整］を行った後に設定可能です。
*13: (a)［巻き取り装置］で［使用する］、(b)ロール紙をセット済み、(c)セットしたロール紙に対し［巻き取りオートフィード］未実施、の場合に設定可能です。（iPF8000）
*14: ［IPモード］で［自動］が設定されている場合は表示しません。
*15: iPF8000のみ対応しています。
*16: ［長さの単位］の設定に従います。